

2026年度 北見藤高等学校シラバス

【教科】 【科目】	キャリアデザイン	3年	2単位	教科書	-	副教材等	-	履修対象・ 使用教室 等	3学年アクティブ
教科・ 科目の 目標	(1) 社会人として必要なモラルやマナーを身につける。 (2) 地域の職業人に職業・生き方を学び、社会への参画方法を学ぶ。								
評価 の 観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
	社会人として必要なモラルやマナー（あいさつ、言葉づかい、時間管理など）を理解している。 職業や働くことの意義について基本的な知識を身につけている。 場面に応じた適切な所作や行動を実践している。		社会のルールやマナーの意味について、自分なりに考えている。 職業人の話や体験をもとに、自分の生き方や進路について考えを深めている。 状況に応じて適切な行動を判断している。 学んだことや自分の考えを、わかりやすく表現している。			マナーやルールを意識し、自ら実践しようとしている。 職業人の話や活動に関心をもち、積極的に参加している。 自分の将来や社会との関わりについて、主体的に考えようとしている。 振り返りを通して、自分の成長や課題を見つけようとしている。			
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、〔A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況〕とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総括的な評価を行ったものを「5段階の評定」とする。								
評価 資料・ 評価 比重 (100点換算)	評価資料等		予定回数・内容等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	筆記テスト		2回・敬語テスト、論理言語力検定			50	-	-	
	技能テスト		1回・面接マナー			20	10	10	
	振り返りシート、感想文		授業、講話後の振り返り、感想文			-	90	50	
	体験学習、レポート		2回・福祉体験、保育体験			20	-	20	
	茶道体験、動画鑑賞		8回・最終日はお客さんにお点前を披露			10	-	20	
	〔観点別配分％〕		〔3観点の比重を％で示しています〕						
月進行 〔計画〕	【単元名】 学習項目名	配当 時間 〔計画〕	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け〔◎○〕	
						知・技	思・判・表	態度	
4 5 6	面接マナー 敬語 進路指導 社会人講話 介護体験	21	社会に出るために必要な知識や技能を身につけるとともに、他者との関わりや職業観を深め、主体的に進路を考える力を育成する。			筆記テスト・技能テスト	◎	○	○
						振り返りシート・レポート		◎	○
						授業に取り組む姿勢			○
7 8 9	保育体験 講話 リテラス（論理言語力検定学習）	19	体験活動や講話、論理的学習を通して、他者理解・職業観・思考力・表現力を高め、社会で主体的に生きる力を育成する。			振り返りシート・レポート		◎	○
						ファイル提出			◎
						授業に取り組む姿勢			○
10 11 12	講話 論理言語力検定 茶道体験	25	心を落ち着かせて生花と向き合う時間をつくる。 茶道を通して「和」の心と、社会に通用する礼儀作法を学ぶ。和室に関する正しい知識や所作を実践的に学び、知識を定着する。			振り返りシート		◎	○
						論理言語力検定	◎		○
						茶道体験	○		◎
1	講話 進路指導	5	社会に出るにあたり、必要な知識や所作を身につけ、他者と円滑に関わる力を養う。			振り返りシート		◎	○
						ファイル提出			◎
						授業に取り組む姿勢			○
学習の アドバイス	○振り返りシートは授業終了後に提出すること。また、返却された振り返りシートはファイル整理し、半期ごとに提出すること。 ○体験学習は奉仕の心を忘れずに、他者との関わり合いを大切に。また、体験を通して「気づき」を振り返り、自分の成長につなげること。 ○何事にも意識的に学ぶ姿勢を持ち、自分の進路や将来と結びつけて考え、振り返りで学びを定着させる。								